

【事業者向け】児童発達支援自己評価表

公表年月:2025年3月
事業所名: I le 埼玉 ジュニア

区分	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令を遵守したスペースを確保しております。一方で、限られたスペースでの支援となるため、活動内容や物の配置を工夫しております。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		職員の配置基準は満たしており、安全に考慮した人員配置を構築しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○		室内はほぼバリアフリー化されており、安全かつ集中しやすい環境に配慮しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		次亜塩素酸空間脱臭浄機、空気清浄機を設置し清潔で安心できる空間作りを行っております。
	5 必要に応じて、こどもの個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		系列の施設等で個別療育を行っております。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		PDCAサイクルを確立し実行、見直しを行い、職員間で共通の認識が常にもてるよう整備しております。
	7 保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様からのご意見をもとに業務の改善を行っております。課題の検討や業務改善の立案などより良い施設作りを目指しております。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		日々のミーティングでお子様状況を認識し、業界改善に日々努めております。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	現在、第三者による外部評価は受けていませんが、今後検討して参ります。
	10 職員の資質の向上を行うために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		専門職は講師を招いて研修を行っており、職員の資質向上を目的とした内部研修を行っております。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		法人内での支援プログラムを作成し、公表しております。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		見学時、契約時にアセスメントを行い、ニーズに応じた支援計画書を作成しております。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		作成時には職員と情報共有を行い適宜見直しを行っております。子ども達の最新の情報を常に把握しながら支援に望めるよう計画しております。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		カンファレンス等で情報を共有し、個々の計画に沿った支援を行っております。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察など含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		事例検討・日々の様子を共有しアセスメントを行っております。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連帯」のねらい及び支援内容も踏まえながら子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		児童発達支援ガイドラインに基づき、児童支援・家族支援・移行支援を行っております。支援計画書にも具体的な内容を記載しております。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		個々のお子様に合わせてプログラムをチームで立案しております。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		音楽療法・運動療法・言語指導・作業療法等専門職によるプログラムを実施しております。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		子どもの成長スピード、ニーズに応じた支援計画を作成し、支援を行っております。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		勤務時間の関係で十分な時間を取れないこともありますが、記録を詳細に記入し情報共有や引き継ぎを行い連携を図り、支援を行っております。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援後にミーティングを行いその日の振り返りを行っております。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		分担し支援記録を記載し情報共有を行い、支援の改善に努めております。
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		日々の様子、成長・成長を確認し最新の支援計画になるよう、随時見直しを行っております。
その他	24 障害児相談支援事業のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		他事業所・相談支援員・行政との担当者会議にて児童・保護者様の情報を共有しております。
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		併行利用している、他事業所・幼稚園・保育園と情報共有を行い、連携して支援を行っております。
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		インクルージョン推進に向けた計画書を作成し、支援内容の情報共有を図っております。

区分	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		就学前に小学校・支援学校と事前に連絡会を開き、お子様が安心して就学できるよう情報共有と相互理解を図っております。
	28	(28～30は、センターのみ回答)	該当外		
		地域の他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	該当外		
	30	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	該当外		
	31	(31は、事業者のみ)	○		相談支援員と情報共有を行い、お子様・ご家族支援に関する助言を受けております。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		飛行利用している幼稚園児との交流、イベント時に児童の兄弟を招待し交流を図っております。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		連絡帳・送迎時に日々の様子を報告し、共通理解が持てるよう努めております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修機会や情報提供等を行っているか。	○		お子様のご家庭での支援方法、療育相談に随時対応し情報提供を行っております。	
保護者への説明責任等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時にご説明させていただいております。また疑問や質問に介しては随時対応を行っております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		支援計画は、日々の支援に関わる職員間で話し合い分かりやすく具体的な内容になるよう作成しております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		保護者様のニーズの応じた計画書を作成し、丁寧に説明を行い同意を得ています。
	38	定期的に、家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		随時、保護者様の相談には対応しております。保護者様に寄り添いながら支援できる体制を職員の共通認識としております。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会などを開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか、また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援しているか。	○		イベント時に保護者様・ご兄弟を招待し交流できる機会を設けております。
	40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月通信を発行させていただいております。日々のお子様たちの様子や様々な情報をわかりやすく保護者の皆様にお伝えしております。
	41	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	○		個人情報に関しては勤務内外に問わず十分に注意しております。書類に関しては鍵付きの書庫に保管しております。
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		写真カード・マカトンサインなどの視覚的情報を取り入れております
43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		情報伝達手段を常に創意工夫をし安心してできる事業所運営を行ってまいります。	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		イベント時に保護者様・ご兄弟を招待し交流できる機会を設けております。	
非常時などの対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを整備しております。防災訓練は定期的に行い、訓練の様子は通信で報告させていただいております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		業務継続計画を策定し、非常災害の発生に備え、定期的に研修・訓練を行っております。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に既往歴・服薬・アレルギー等の確認をさせて頂いております。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		契約時にアレルギーの有無を確認をさせて頂いております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を策定、職員間で情報共有を行い、研修・訓練を行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図れるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		緊急時連絡先、引き渡し場所の共有を契約時にご説明させていただいております。
	51	ヒヤリハットを事業者内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		事例を検証し、再発防止対策を職員間で共有しております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止研修ではチェックシートを使い、職員間で虐待防止に関する知識を共有しております。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		現在、身体拘束に該当するお子様はおりませんが、身体拘束が必要な場合については保護者様への説明・同意を得ています。	